

COCORO NEWS

ココロ通信

2016年

2月

Vol.61

新年号

思い出いっぱい!!
岡山西大寺病院

TOPICS

- 理事長・院長
新年のご挨拶
- 岡山西大寺病院の軌跡
- 花開く
- 第17回地域医療連携
『岩藤胃腸科
歯科クリニック』



救急医療

12月受入件数 **128件**

(当院から出動した件数 6件)



OKAYAMA SAIDAIJI HOSPITAL

社会医療法人 盛全会
岡山西大寺病院

〒704-8192 岡山市東区西大寺中野本町8-41
086-943-2211(代表) 086-943-2212(FAX)
<http://www.saidaiji-hp.or.jp>

2016年謹賀新年



岡山西大寺病院理事長の小林直哉です。
 明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。
 当院は、「断らない救急」「入院対応が可能な透析医療」「あきらめないリハビリ」をスローガンに地域で頼られる、信頼できる病院づくりを目指してきました。
 平成28年5月2日にオープンする新病院では、こうした医療を一層推進できるものと考えております。

新病院は、東区で初めてヘリポートを装備し、住民の避難所も確保した災害時に万全の対応ができる病院となっております。災害時には拠点病院として24時間いつでも緊急対応でき、被災地域内の傷病者の受け入れ・搬出が可能な体制を整備しておりますので、岡山市東区の住民の方々に安心な医療が提供できるものと信じております。

また、最先端の医療機器も導入しますので、安全で優しく、かつ正確な診断が可能となります。
 「真に機能する地域医療を推進する病院」を実現するために、岡山西大寺病院は住民の皆様と一緒に進化する病院であり続けたいと存じます。

理事長
小林直哉



健康教室 お気軽にご参加ください



2月20日(土) 14:30~15:00
 テーマ「肺がんについて」
 場所：リハビリテーション室

参加
無料



院長
花川志郎

新年あけましておめでとうございます。
 旧年中は、皆様にご多大のお世話になり、ありがとうございました。
 本年も、宜しくお願い致します。

昨年4月、内科・副院長 井久保先生、11月から整形外科 北村先生が入職され、更に幅広く高度な医療を提供できる体制になりました。本年4月からは整形外科に原田先生が加わる予定です。「ことわらない救急」のもと、安心・安全の医療を提供し、地域の皆様にご愛され、信頼される病院を目指して頑張りたいと思います。

新病院の建物は完成し、現在内装・外構の工事中です。平成28年2月竣工し、5月1日に移転します。ヘリポートを併設し、救急・災害時に対応できる病院となります。建物が新しくなっても、最も大切なのは人です。新病院に向かって、職員の内的充実を図ってまいります。

小林理事長が掲げた

- 1.自分の親を入院させたい病院づくり
- 2.自分の友人・知人を就職させたい組織づくり
- 3.自分の職場を誇らしく語れるしよばづくり

「3づくり」のモットーを忘れず、更に病院の機能を高めてゆきたいと思っております。



大好評放送中!

ドクター小林のテレビ・ラジオで健康一番!!

- ★RSKテレビ 17:00~
 イブニング5時
 毎月第1金曜日出演 (17:30頃出演)
- ★RSKラジオ 6:55~
 おかやま朝まるステーション1494
 毎週木曜日出演 (9:50頃出演)



岡山西大寺 病院の軌跡



今年5月、新病院へ!

H25年 理学療法室

作業療法室

言語療法室

今では訪問車3台となり在宅リハビリをはじめました。

訪問リハビリ強化

理学療法士 田中翔太郎



H21年入職時のリハビリテーション科は理学療法士6人、作業療法士1人、リハビリ助手1人の小さな部署でした。リハビリ室は1階に理学療法室、2階に作業療法室とPTとOTで別々にリハビリを行なっていました。H23年に水治療室が作業療法室となり、理学療法と作業療法が1階のリハビリ室で分け隔てなくリハビリを行なうことができるようになりました。H23年より、本格的に365日リハビリテーションを開始し、透析リハビリの開始や訪問リハビリの強化など新たな取り組みが始まりました。現在では理学療法士33人、作業療法士8人、言語聴覚士1人、リハビリ助手1人の計43人と大幅にスタッフ数が増加しました。年齢層は若く、まだまだ未熟な組織ですが、若さゆえのパワーで患者様の為に日々精進しています。



管理栄養士 水野由佳子

H24年に日本病態栄養学会から、栄養管理・NST(栄養サポートチーム)実施施設として認定を受けました。NSTとは栄養状態にリスクのある患者様に介入し、個々の方にとって最適な栄養管理について検討するチームの事で、当院では、医師、管理栄養士、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士からチームを構成しています。週に1回のカンファレンス、病棟ラウンドを実施しています。

H24年 NST実施施設の認定



健康教室開始

H24年8月より開催 H28年2月40回目!



今では歌う健康教室として、カラオケも行っています。



社会福祉士 永井美奈子

H22年11月入職は、1階医事課内の机を2台使用させてもらい、ソーシャルワーカー2名で入院や外来での福祉の相談窓口として、患者様やそのご家族への相談対応を行っていました。その後地域連携室ができ、23年に5名となり、この6年でハード面も恵まれた環境のもとで日々業務をさせて頂き、ソフト面でもソーシャルワーカーの増員をはかり、日々の業務に努めています。救急の受入れも積極的に行っており、病床の動きも目まぐるしく変わっています。

H23年 透析室開設



1台の透析装置と1人の透析患者様でスタート。

透析リハビリの開始



臨床工学技士 田野道興

私は、当院最初の臨床工学技士で透析室の立ち上げを行いました。1台の透析装置と1人の透析患者様からスタートした透析室は患者様の増加と共に徐々に装置の数を増やし、9台までその数を拡大していきました。H26年には、透析室の拡大を実施。現在13台の装置にて50名以上の患者様が透析を行っております。現在では、臨床工学技士も13人となり、透析室・医療機器管理・手術室・内視鏡室と院内の様々な場所でより良い医療を提供すべく日々努力しております。



看護師 横山夏代 師長

H22年より断らない救急を目指し、急性期病棟では24時間患者を受け入れることとなりました。それまで整形外科患者がほとんどでしたが外科・形成外科・脳外科・内科等多数種の患者が増加しました。当初はスタッフから不安の声も多く、マニュアルを作成したり勉強会を毎月行うなどしてスキルアップをはかり、今では不安の声より新たに勉強していこうという意欲的な発言の方が増えました。これからも、患者様を中心に家族・コメディカルと連携を取り安心・安全な病棟づくりをしていきたいと思っています。

H22年 地域連携室造設



地域連携室でベッドコントロールを行うようになり、病棟稼働率が100%維持できています。

H24年4月よりスピード連携開始 法人内施設との連携の強化



看護師 笠井喜代美 師長

H11年医療費の適正化を図る目的で療養病床の制度ができ、南病棟は病室の療養環境を規定にするため、介浴や食堂の設置など改修を行い45床の医療療養病棟になりました。療養病棟は看護師だけでなく、介護士が加わり、看護とケアの病棟になりました。近年は高齢化に伴い、医療度が高く、介助量が多くなり、看護の内容も変わってきました。患者様は高齢化(最近の入院患者さんの平均年齢87歳)になり、早期退院が求められています。地域の病院の役割として、入院時からチームで関わる体制をさらに充実させ実践していけるようにしたいと思っています。

花開く

—平成27年度新入職員の半年が過ぎて—



看護師
芝優実子

入職当初はわからないことが多く、業務を覚えることで精一杯で心に余裕がありませんでした。先輩たちに丁寧に教えて頂き、今では一人でできることも少しずつ増えてきました。まだまだ足りない点もありますが、患者さま一人ひとりに合った看護を行うことができるようにこれからも頑張ります。



看護師
杉山欣子

入職してから早くも半年が経ちました。戸惑う事も多々ありますが、先輩方の指導のもとで仕事内容も分かり、役割が理解できるようになりました。他職種の方の支えもあり、充実した日々を過ごしています。まだ未熟者で足りない部分も多ありますが、毎日笑顔を忘れず頑張っていきます。



看護師
久保智恵

少しずつ業務にも慣れられることも増えてきました。「今すべきことは何か」「患者様が安心して退院するために必要な事は何か」を考えながら日々の業務に励んでいます。まだまだ未熟な1年目ですが先輩方にご指導頂きながら患者様の心身に寄り添った看護がしたいという初心を忘れず、これからも頑張ります。



看護師
神田聡子

8年ぶりの医療現場は予想以上に忙しいですが、スタッフの方の優しいサポートのおかげで、肩の力を抜いて患者様に接することができます。患者様にとって、退院はゴールではなく新たな生活へのスタートだということをいつも頭において、少しでも自信を持って踏み出せるように、他職種の方々と連携をとりながら看護していきます。

地域医療連携 第17回

医療連携を行っている医療機関についてご紹介していくコーナー
今回は**岩藤胃腸科歯科クリニック**をご紹介します。



知誠会 岩藤胃腸科外科歯科クリニック

〒709-0855 岡山県岡山市東区瀬戸町沖343
TEL:(086)952-1166 FAX:(086)952-0880
ホームページ <http://www.iwadou.or.jp>

診療科目 胃腸科・肛門科・内科・外科・呼吸器科・循環器科・
整形外科・人工透析・リハビリ科・リウマチ科・
CAPD・歯科・小児歯科

診療時間 月～土 9時～12時 / 15時～19時
(午後の受付時間は18時30分まで)
●日曜・祝日休診
●外科・胃腸科・整形外科・歯科は水曜休診
●内科は木曜休診

《岩藤胃腸科外科歯科クリニックの紹介》

当院は有床診療所(19床)として、在宅療養支援診療所・救急告示医療機関・肝炎一次専門医療機関の認定を受けており、地域連携パス(大腿骨頸部骨折・脳卒中)、がん診療連携や人工透析・CAPD・大腸内視鏡・胃内視鏡・禁煙外来の診療も行っています。

さらに、救急の受け入れと共に地域の施設と密に連携し、地域医療を中心とした看護を行っており、また介護老人保健施設「アルテピアセト」「テイサービスセンターさくら」と連携し、元気で健やかな老後が送れるような支援システムを確立しております。「患者様本位の医療」をモットーに患者様が自然と笑顔になれるようなクリニックです。

《岡山西大寺病院との連携》

岡山西大寺病院様との連携により維持透析患者様や継続してリハビリの必要な患者様、手術の必要な患者様等それぞれの病院、クリニックとしての特性を生かした連携をさせて頂いております。今後も地域に密着し、患者様や家族様のニーズに沿った連携を行ってまいりたいと思います。



第17回<岩藤胃腸科外科歯科クリニック>

岩藤クリニックとの連携は、透析を中心に長期療養の必要な患者様の病床連携を行っています。また、手術の必要な患者様は急性期治療後にリハビリの継続もできる地域密着型のクリニックへ紹介しています。これからも、在宅に近い場所で安心して医療の継続ができる連携を行いたいと考えています。

外来診療表

○ 診察時間：午前 9:00～12:00 午後 15:00～17:00

社会医療法人 盛全会
岡山西大寺病院

○ お問合せ：086-943-2211(代表)

管理者 院長 花川志郎

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
更新日 H28/1/18											
総合診療科	小林直哉 小橋雄一	小橋雄一 菊池陽一郎	小橋雄一 菊池陽一郎 塚原紘平	菊池陽一郎 塚原紘平	小林直哉 菊池陽一郎	菊池陽一郎	小橋雄一 菊池陽一郎 湯本哲也		小林直哉	小林直哉 小橋雄一	小林直哉 小橋雄一
内科	小林敬子 井久保卯	小林敬子	小林敬子 末廣満彦		井久保卯 近藤忠亮	井久保卯 近藤忠亮	小林敬子		井久保卯 近藤忠亮	井久保卯 近藤忠亮	井久保卯 近藤忠亮
整形外科	花川志郎 藤原智洋	岡大整形	花川志郎 塩田陽子	花川志郎 北村亜以	花川志郎 渡邊典行 奥田和弘 第1/3	堅山道雄 奥田和弘 第1/3	花川志郎 塩田陽子	予約のみ 依光正則 予約のみ 那須義久	花川志郎 北村亜以	花川志郎 塩田陽子 村尾力矢	石山修平 第2/4 北村亜以 塩田直史 月1 高橋雅也 第2/4 山内太郎 第1
脳神経外科		菱川朋人 第1/3/5			伊達勲						
外科					田辺俊介		瀧上隆夫 第1/3/5				心臓血管 杭ノ瀬昌彦 心臓血管 石田敦久 第2/4 第1/3/5
専門外来	皮膚科 太田知子	皮膚科 太田知子	呼吸器 金廣有彦 循環器 村上正明				循環器 齊藤幸弘		皮膚科 太田知子 形成外科 松本洋	皮膚科 太田知子 足専門外来 大澤誠也 第2	眼科 長谷部聡 糖尿病 喜多村真治 リウマチ内科 担当医 予約のみ 第1/3

診療体制は変更する場合がございますので、事前にご確認のうえ、予約を取られてからお越しください。(ただし緊急時を除く)